

# 軽井沢の風土・気候が、職人の技術を育んだ。

## 軽井沢でもっとも頼られる設備会社へ

絶対、妥協しない。その信念が  
唯一無二の技術集団を生んだ

日本を代表する観光地で、別荘が多い保養地でもある軽井沢に拠点を置く有限会社アクアテック。今年で創業26年目を迎える同社は、代表取締役・上原隆氏と専務取締役・上原聡氏の兄弟によって創業された。そして、現在では軽井沢での別荘建設に欠かせない設備会社として名を馳せている。両氏にお話をうかがった。

「当社は、主に別荘の給排水・衛生・空調・冷暖房を手がける設備会社です。東京の有名建築家がデザインした別荘でも、設備は当社におまかせいただくことが多いですね。それには、寒冷な別荘地ならではの特殊事情があります。例えば、寒冷地では水道管の凍結防止のための施工が必須ですが、別荘の場合、冬期はクローズするため「水抜き」が必要になります。管路の勾配や止水栓の位置を考慮し、確実に水抜きできるような施工が求められるため、実績のある当社にお声がけいただくことが多いですね」（上原隆氏）

「それに加え、設備の施工を難しくしているのが「意匠性」です。デザインにこだわった物件が多く、既存の部材やありきたりの施工技術では対応できないケースが多い（笑）。この世に2つとない空間で、どう配管を組み立てるのか、現場合わせでどう施工するのか、知恵と経験を総動員しながら、かつ柔軟な発想も求められています」（上原聡氏）

「海外からの設備機器の輸入も多く、先日もドイツからバスルームの部材を輸入しまし

た。オーナー様から『海外で体験した最高のものを使いたい』と要望があったのですが、国内では取扱いもないし、施工法も分からない（笑）。そんな時に小泉さんが頼りになります。担当の西澤さんが奔走し、様々な条件をクリアして届けてくれました」（上原聡氏）

「私たちがこの会社を始めた当時、ほかの代理店からは全く相手にされませんでした。しかし、小泉さんは喜んで助けてくれた。小泉さんがいなければアクアテックは続けられなかったかもしれない。佐久営業所の土屋所長と担当の西澤所長は恩人であり、戦友だと思っています。これからもお互いになくてはならないパートナーとして地元・軽井沢を盛り上げていきたいですね」（上原隆氏）



有限会社 アクアテック  
代表取締役 上原 隆氏  
別荘地・軽井沢を支えることが私たちの仕事であり誇りでもあります。そのためには小泉さんとの関係は必要不可欠。これからいい関係を続けていきたいと思っています。



有限会社 アクアテック  
専務取締役 上原 聡氏  
軽井沢の地で技術を磨き、今では寒冷地仕様の特製部材をメーカーと共同開発するほどに。これからも地域の発展のため、ともに成長し続けていきたいですね。



株式会社 小泉中部 佐久営業所  
係長 西澤 大輔  
担当となって7年。私にとって、お2人は育てていただいた「恩人」です。感謝の気持ちを忘れず、これからは「恩返し」できるよう、日々研鑽を重ねてまいります。

